

「雇用の質」の 向上のための取組

医療法人 尽心会 亀井病院

富永 正和

亀井病院外観



亀井病院品質方針

【医療理念】 よりよい医療を提供し、社会に貢献いたします。

【品質方針】

患者さんの話に耳を傾け、患者さんとコミュニケーションを図り、患者さんとともに歩む医療を行います。

職員一人一人が、それぞれ医療人としての知識と技術を責任を持って発揮し、安全で質の高いチーム医療を行います。

職員全員の力を合わせて、患者さんの健康回復、社会生活への復帰を手助けします。

県内外の医療機関と連携し、最善の医療を提供します。

亀井病院概要

平成26年 1月 1日現在

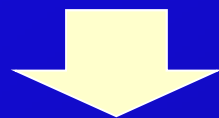
病床数	42床（一般病床）
主な診療科	泌尿器科、透析科、緩和ケア科、腎臓内科
年間手術件数	501件（平成25年 1月～平成25年12月）
透析ベッド数	35床（透析患者数 107名）
職員数	99名（平均年齢 40.0歳）
施設基準	一般病棟入院基本料 7対1
平均在院日数	14.1日（平成25年 1月～平成25年12月）
病床利用率	79.7%（平成25年 1月～平成25年12月）
第三者評価	ISO9001:2000認証取得（平成16年 6月） ISO9001:2008認証取得（平成21年 6月） 日本医療機能評価機構Ver.6.0認定（平成23年 4月）

取組の背景

- 1 . 看護師の確保
- 2 . 仕事と子育ての両立支援の推進
- 3 . 当院の状況

20～39歳の職員の割合：約66%（平成21年1月現在）

水害による経営面でのダメージ



優秀な人材確保のため、多額な設備投資をせずに、働きやすい職場環境をつくる
ことが必要！！

一般事業主行動計画

< 計画期間 >

平成20年11月～平成22年10月までの2年間

< 計画内容 >

子の看護休暇制度の周知

全体の年次有給休暇等取得率55%以上

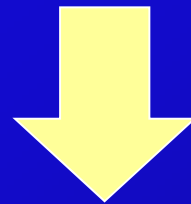
男性の育児休業取得

取組事例

具体的な取組事例

【計画】 子の看護休暇の取得促進

(内容) ・制度のパンフレットを作成のうえ周知
・有給扱いとすることで取得を促進

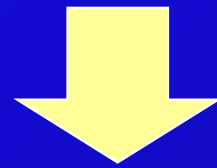


(結果) 男女問わず、休暇取得が当たり前
となっている

取組事例

【計画】 年次有給休暇等取得率55%以上

- (内容)
- ・子の学校行事の参加等の年休取得奨励
 - ・半日単位での年休取得奨励
 - ・リフレッシュ休暇の取得奨励



(結果) 直近3年間の年次有給休暇等取得率

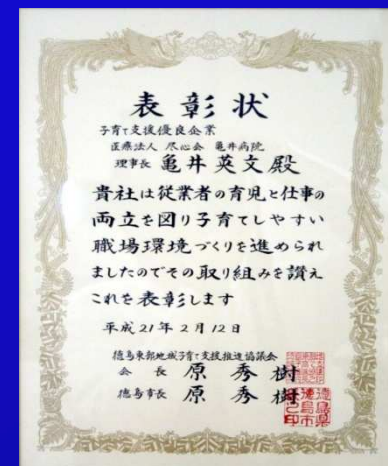
	3年前	2年前	直近年	3年間
病院全体	58.1%	54.7%	53.9%	55.3%

取組への評価

平成20年度子育て支援優良企業表彰
(徳島東部地域子育て支援推進協議会)

平成21年はぐくみ支援企業表彰
(徳島県知事)

2010年くるみんの認定
(厚生労働大臣)



取組5年間による効果の検証

	取組前（平成20年11月）	取組後（平成25年11月）
施設基準	一般病棟入院基本料10対1	一般病棟入院基本料 7対1
労働分配率	55.3%	59.7%
職員数	79名（26名）	99名（38名）
平均年齢	37.3歳（34.9歳）	40.0歳（37.4歳）
平均勤続年数	4年10ヶ月（5年7ヶ月）	6年5ヶ月（6年11ヶ月）
過去1年離職率	23.2%（33.3%）	8.8%（10.0%）

（ ）内は看護職員のみ

取組5年間による効果

一般病棟入院基本料7対1算定による増収

人員の離職率の減少（定着率の上昇）

新規採用時の病院イメージの向上

取組後の新たな課題

人件費の増加

非常勤（時間に制約の多い）職員の増加

職員間での不公平感
お互い様意識の希薄化

ライフ・ワーク・バランス

結 論

仕事と子育ての両立支援への取組による「雇用の質」の向上は、人材確保の面において一定の効果があったが、新たな課題が出るなど、万能薬ではなかった。

長期的・総合的なマネジメントをして取り組む必要がある。

ご清聴ありがとうございました。

医療法人 尽心会 亀井病院